

全員協議会会議録

- 1 日 時 令和元年7月12日(金)
10時00分開会 10時44分閉会
- 2 場 所 第2委員会室
- 3 出席議員 深沼達生、川上 均、山下清美(遅刻 10:11~)、中河つる子、鈴木孝寿、
高橋政悦、佐藤幸一、西山輝和、口田邦男、中島里司、奥秋康子、
桜井崇裕、
議長：加来良明
- 4 事務局 事務局長：山本 司、次長：宇都宮 学
- 5 説明員
- 6 議 件
 - (1) 議会運営委員会からの報告事項について
 - ・議会報告会と町民との意見交換会について
 - (2) 清水町議会モニターについて
 - (3) 研修報告書の取扱いについて
 - (4) その他
- 7 会議録 別紙のとおり

(1) 議会運営委員会からの報告事項について
・議会報告会と町民との意見交換会について

加来議長： 只今から全員協議会を開催する。5月に開催された議会報告会と町民との意見交換会の後、議会運営委員会を開催し、各委員会で検討していただくことについて協議していただいた。この度、議会運営委員会から報告ということで、皆さんにお集まりいただいた。早速、議件に入る。議会運営委員会からの報告事項、議会報告会と町民との意見交換会について、議会運営委員会の鈴木委員長より説明をお願いします。

議会運営委員長（鈴木孝寿）：議会報告会と町民との意見交換会の質疑、意見・提言等の資料をご覧ください。質疑、意見・提言等、発言者、答弁、答弁者の欄があるが、その横、議会对応の欄に各委員会で対応いただくということで振り分けさせていただき内容を掲載している。1番から49番までが質問等で出たもので、50番から68番については、アンケートで記載されたものである。各委員会の振り分けについては、先般行われた議会運営委員会のほうで行なったが、一通り目を通してもらいながら、各委員会で検討してもらいたい。

加来議長：意見交換会の中で、町民から出された提言等について各委員会で協議していただく項目ごとに、手元の資料のとおり、議会運営委員会のほうで協議して振り分けた。目を通す時間をとるので、この内容でよいか確認をお願いします。
休憩する。

【休憩 10:03】

【再開 10:07】

加来議長：再開する。

質疑、提言等については、総務産業常任委員会で21項目程度、厚生文教常任委員会では12項目程度、そのあと、議会運営委員会ということで振り分けている。
質疑等あるか。

(なしの声あり)

加来議長：ないようであるので、このように進めてよいか。

(よいとの声あり)

加来議長：各委員会においては、振り分けのとおり、内容について協議検討していただきたい。

引き続き、議会運営委員長から報告をお願いします。

議会運営委員長：今の部分については議会運営委員会でも話をしたが、9月いっぱいを期限として委員会で協議を進めていただきたいと思います。

A4用紙1枚の資料、議会報告会と町民との意見交換会の振り返り（まとめ）【議会運営委員会】を皆さんのところに配付されていると思う。意見交換会の振り返りについて、次年度どのように取り組んでいくか、今回の反省点も含めて、このような振り返りをした。1番、開催日時、2番開催場所、3番会場配置については、この状態でよかったと。4番、班編成、役割分担についても問題なし。5番、周知方法については、通常の周知方法プラス各団体への案内で広く周知したので問題なし。これについては後半の12番に繋がるのであるが。6番、式次第、7番配付資料についても、このような形でよいかと議会運営委員会で話しをさせていただいた。8番、議会報告会の内容・時間及び、9番、質疑応答の内容・時間に

についても、問題なし。10番、意見提言等の聴取（意見交換）の内容・時間について、テーマを決めてやったのは、わかりやすくてよかった。11番、アンケート調査の内容については、問題なし。12番、その他（次回に向けた検討など）について、議会運営委員会の中では、芽室町のようにと書いているが、出前講座的な形で、各委員会がテーマに沿った形で農業団体であったり、学校教育現場であったり、各委員会が出向いてお話を聞くという部分については今後あってもいいのではとの意見があった。この件について、細かくやっていくほうがいいのか、機会を作ったほうがいいのかについては、総務産業、厚生文教常任委員会で、それぞれ意見を集約してほしいと思う。もう1枚のA4用紙の資料を見てほしい。意見交換会の開催要領であるが、開催につきましては、このような形で運営させてもらった。その裏面の14番のその他、報告会の流れについてはまだまだ把握しきれていない部分もあったし、私のほうからも皆さんにこのような形でお願いしたいというアナウンスが足りなかったのかもしれない。1番では、議会で決定した事項は、議員個々の見解を述べることは出来ない。また、2番では、議員個々の見解を求められた場合は、司会進行が所要時間を考慮のうえ、発言が特定の議員に偏らないように対応するとなっている。目立った訳ではないが、今後やる時には注意して運営していかなければならないかと思う。振り返りをさせていただいたが、皆さんの中でご意見等あったらお願いします。

加来議長：委員長より意見交換会の振り返りについて、説明あった。①から⑫まで1項目ずつ確認とっていく。

①開催日時について、開催時期も定着しており問題なしと委員会ではまとまったが、皆さんさんから何か意見あるか。

川上議員：今回、参加者から3月議会に議事録がない中で開催されたのは、時期が早かったのではとの声あったが、次年度は、用意ができれば問題ないかと思うが。その辺はどうなのか。

委員長：今回、その部分については、当初会議のなかでも、報告会の中でも、遅れている理由を話させていただきました。昨年一年間の活動、議会報告会と位置づけになっている分もあり、3月も含まれることもあるので、来年以降は、このようなことがないように日程調整したい。

加来議長：会議録について事務局長より説明願う。

山本局長：会議録について、今回の質問の中で、3月定例会の会議録がない中で、開催はどうかと意見あったが、これまでも、定例会の会議録については、次の定例会までの間に会議録を調整するのに3か月必要ということで、これまでも行っている。臨時職員の話も出ていたが、臨時職員がいても、次の定例会までに調整するというスケジュールでこれまでも進んでいる。そういったことを前提にお話いただけたらと思う。

川上議員：であれば6月を過ぎてから開催したほうがよいのでは思うがどうか。年度が全て終わって報告が出てからの報告会という形になる。

加来議長：この件については、今までこの時期に取り組んできている経緯があるので、説明させていただく。3月定例会で予算決定したあと、出来るだけ早めに町民に予算内容も含めて議会報告会で説明したほうが良いということで、5月に開催した経緯がある。今でも、その時期を続けている。それを踏まえて川上委員、何かあれば。

川上議員：これまでの経過はあったかもしれないが、結果的に参加した方から、意見があったということは、やはり尊重していかなければならないと思う。時期をずらすとかの問題になってくるとは思うがそこら辺を考慮した方がよいと思う。

議会運営委員長：十分検討していきたいということが一つ。ただし、検討する内容については、議会報告会という名前でやっているが、内容的には、昨年からテーマを絞っているが町民から意見をもらう場でもあるのは事実なので。必要に応じて、今まではやるべくしてやっているとか議会の透明化とか公開化を町民に分かっ

てもらおうという形でやっていた。今年、去年くらいから踏み込んだ形でやっているのので、どちらに力を置いていくかということに繋がっていくと思う。来年の開催に向けて、今までどおり2つ、前段で議会の1年間の報告をし、その後に意見聴取しているという形になっている。そのバランスを考えながら、検討していきたいと思う。

中島議員：議長からの説明では、予算後速やかにということでも当初から5月開催でスタートした。少数意見を尊重するというのは言葉上は簡単であるが、その都度聞いていくと、その都度変更ということになる。今回は、予算審査が3月に終わった時点で、できるだけ早く議員として町民に報告したいという意味合いでスタートしたと思う。しっかり理解をしてもらい定例会の会議録ができていないとなれば、川上委員が言うように後ろにまわした方がよいのかかもしれないが、どちらをとるかの問題であるから。少数意見を尊重するという言葉は町民に対してはある部分では非常に複雑な答弁である。皆持っている意見を聞いて全部まとめられるかということになる。今回、スタートした時点でかなり議論した記憶がある。予算を決定した後は速やかに報告して、それをたたき台にという記憶がある。今まであったから変えられないという意味ではなくて、その辺を十分理解してもらったうえで、町民と接していただきたいと思う。

加来議長：川上議員と中島議員から意見があったがこの件についてほかに何かあるか。

(なしの声あり)

加来議長：中島委員が言われたとおり少数意見を議会運営委員会で検討したうえで、この件については、皆さんは今までどおりでよいという意見である。来年も議会運営委員会で出した結論に沿って進めていくという方向で、そういうことも含めてこれから考えていくということではよろしいか。

(よいとの声あり)

加来議長：②開催場所について、何か意見等あるか。

(なしの声あり)

加来議長：ないようであるので、次に③会場配置について問題なかったということであるが何かあるか。

(なしの声あり)

加来議長：ないようであるので、これまでと同様でよいか

(よいとの声あり)

加来議長：④班編成、役割分担について、初めての議員もいたが、次年度以降、柔軟に役割分担できるので、特に問題なしとのこと。今までどおり役割分担をして進めていくということであるが、これについて質疑、意見等あるか。

(なしの声あり)

加来議長：ないようなので、このような方法で進める。

⑤周知方法について、広報紙、ホームページや各団体への案内等で広く周知しており、特に問題なしとのことである。今回は、子育て世帯についても、その関係団体にも今年、郵送したが、周知について問題なかったということであるが、何かあるか。

(なしの声あり)

加来議長：ないようであるのでこのまま進めてよいか。

(よいとの声あり)

加来議長：⑥次第について、問題なしとのことだが、何かあるか。

(なしとの声あり)

加来議長：今までどおり進めてよろしいか。

(よいとの声あり)

加来議長：⑦配布資料について、例年どおり資料を配付したが意見交換会のテーマに関して資料があったほうがよいとの意見もあり、テーマを決める際には各委員会で資

料についても検討願うことでよいとなった。テーマを決める段階で資料を提供していくかどうか検討する。これについて質疑等あるか。

(なしの声あり)

加来議長：来年は出せる資料を出していくと含めて検討することでよいか。

(よいとの声あり)

加来議長：⑧議会報告の内容・時間について、このままでよいとのことであるが、何かあるか。

(なしの声あり)

加来議長：このままで進めてよいか。

(よいとの声あり)

加来議長：⑨質疑応答の内容・時間について、このままでよいとのことであるが、何かあるか。

(なしとの声あり)

加来議長：ないようなのでこのまま進めていく。

加来議長：⑩意見提言の聴取（意見交換）の内容・時間について、テーマを設定しての意見交換であったが内容・時間及びテーマもともによかったと思う。司会進行者が柔軟に対応するというので特に問題なしということで、来年もこのように進めていきたいということであるが、よろしいか。

(よいとの声あり)

加来議長：来年もそのように進めていく。

⑪アンケート調査についても項目に問題ないとのことで、来年もアンケート調査を進めていきたいと思う。何かあればお受けする。

加来議長：ないようですので、このように進めてよいか。

(よいとの声あり)

加来議長：⑫その他（次回に向けた検討など）について、町民との意見交換会だけではなく、各団体と少数に分かれてやること、テーマを設けて各団体と直接やるとのことも検討してもらおうとのことである。何かあるか。

川上委員：12番までの間でどこで言ってよいかわからなかったのであるが、開催要領14番のその他のところである。参加した人の中から議員個人の意見が聞きたいという意見があった。議員個人の意見が言えないと、意見交換会に参加した人からすれば、行った意味がなくて次回から参加しないという方が結構いた。そういう部分で、今までそうだったのかもしれないが、自由に意見交換ができる場を作ることができないのか聞きたい。

加来議長：只今の件に関しては、先ほど、要領の中の14番その他で委員長から説明あった。14番その他の(1)、(2)であったように、議会で採決が終わって決定したことについては、賛成、反対など議員としての見解を述べないようにしましょうと今までできている。今後の課題、議題については、町で方向性決まっていない問題については、聞かれたらこの場で答弁をするという形で進めてきている。

川上委員：昨年度の報告の中身については、確かにそうだと思う。意見交換会の中の、災害、子育て部分については、もう少し平場の議論ができてもいいのかなと思った。自分の捉え方の間違いなのか。

加来議長：町民の方から川上委員に子育て支援についてどう思っているか聞かれたら答えていい。聞かれてもいないのに、こう思うとは言えない。担当委員長がいるので、議会ではこれまで子育てについて話されたことはまずは報告すると。それで、町民からどう考えているか聞かれたものに対しては止めない。これは意見交換していくというスタイルであるから。今回は1人ずつの意見は求められなかった。そこを14番その他の(1)、(2)でうたっている。これまでも、議員一人ひとりに聞かれたこともある。昨年は、なぜ議員になったのかと聞かれた。それについては、一人ひとり答弁をするようにしてきている。それは今までもこれからも変わらないという方向で議運の中で検討していただいた。

川上委員：私も初めてであるし、参加者でも初めての方がいた。そういう中で話を聞くと、

そういうような進め方にもなっていないような話も聞きました。例えば誰々に聞きたいというような進め方はとれないのか。

委員長：議会が主催としてやる部分についてと議員がやるのと混同してしまう。個人の議員懇談会であればいいと思うが、議会と主催としている議会懇談会の中では、個人の意見ではなく議会の意見としてやっていかなければならない。これが一つの足かせであるのは、事実だと思う。議会としての対応という形でやっていかなければ、この会が成立していかないというのはあると思う。個別でやってしまうと、極論でいうと、例えば、自身の支持者が来た時に、自身に聞いてくるという形が生まれていってしまうかもしれない。そのようなことがないように、議会の対応の対応としてこの形が精一杯なのかと。それぞれが、議員として意見聴取を別の形でしていくか、個人で政治活動していくのかというのが必要になってくるのかと。そこを作るきっかけのひとつだとしてご理解いただきたい。

川上委員：建前上こういうことは分かる。実際に来た人の中から、行っても意味ないということをとくさん聞いたのでその辺はどうかと思った。わかった。

議会運営委員長：この進め方で4年前と3年前くらいに2回やったときは、人が少なかった。去年くらいから人数が急激に増えたのも事実。増えたということは、周知されてきているのではと判断ができる。毎回、毎回同じではなく、少しずつ進化していく、町民に答えに返していくというのも運営の中では必要かと認識している。

加来議長：川上委員が出された件について、他の方も何か意見あればお受けしたいと思う。
(なしの声あり)

加来議員：ないようなので、12番の件については、議会運営委員会の委員長より説明があったように、議会としての報告会と町民との意見交換会であるという前提にいろいろ考慮したうえで、進めていくということでしょうか。

(よいとの声あり)

加来議長：それでは、そのように進めていく。振り返りについて全体を通して何かあるか。
(なしの声あり)

加来議長：ないようであるので、振り返りについては、このように取りまとめをさせていただき、何かあれば議会運営委員会のほうで協議していただくようにしたいと思うので、よろしくお願いします。

加来議長：町民との意見交換会については、委員長のほうからほかに何かあるか。

議会運営委員長：ない。

加来議長：議会報告会と町民との意見交換会については、これで、終わらせていただく。

(2) 清水町議会モニターについて

加来議長：次に(2)清水町議会モニターについてを議件とする。議会運営委員長より説明願う。

議会運営委員長：議会モニターについては、先般6月14日を期限に3名の応募があった。それ以降については、皆さんに話をしていたが、現在も3人で止まっている。これ以外に団体の方に声掛けをさせていただき、そちらのほうから出していただけるという形でお話をもらっている段階である。そこから20代・30代が1名ずつぐらい来たとしても5名ぐらいが現実のところである。議会運営委員会のほうでは、委員長と議長で相談して進めてほしいとのことであったが、次の議会、9月の議会からになると思うので、早急に締め切る必要も現実にはない。今月一杯に限って、皆さんの知り合いや地域の方を出していただけたらと思う。現在応募されている方の年齢を勘案して、幅広い年代、職業の方が必要であり、できれば60代以下の方を中心に議員の紹介でお願いしたい。

加来議長：委員長より説明あったように、モニターの募集については期限を延ばして、今月一杯までとし、皆さんのご協力をお願いしたいとのことである。このことについて、質疑等はあるか。

(なしの声あり)

加来議長：ないようであるので、皆さんにはご協力をお願いするとのことで、この件については、終わらせていただく。

(3) 研修報告書の取扱いについて

加来議長：次に(3) 研修報告書の取り扱いについてを議題とする。議会運営委員長より説明願う。

議会運営委員長：研修報告書の取り扱いについて説明する。先般、札幌において、議員研修会に出席させていただいた。清水町議員研修要綱第6条第2項では、「議会は、前項の研修報告書を公表することができる」としている。皆さんにおいては、研修報告書を事務局に提出していると思う。このことについては、議会運営委員会で協議した結果、公表する。公表の方法については、原文をそのままコピーしながら、議会のホームページ及び役場1階のロビーの町づくり情報コーナーで公表させていただきたいと思うのでご承知いただければと思う。

加来議長：只今、報告書の取り扱いについて、委員長から説明あったが、これについて、質疑、意見等はあるか。

(なしの声あり)

加来議長：ないようであるので、このように進めていくことでよろしいか。

(よいとの声あり)

加来議長：今回の報告書については、このように進めさせていただく。議会運営委員会からの報告事項については、すべて終了する。

(4) その他

加来議長：(4) その他について議員の皆さんから何かあればお願いしたい。

(なしとの声あり)

加来議長：その他、議員会研修事業として参加する芽室町議会研修会の出欠確認について議員会長から説明を願う。

議員会長(口田邦男)：(議員会研修事業の出欠確認の件について説明)

加来議長：事務局から何かあるか。

山本局長：(西部十勝4町議会議員パークゴルフ大会の練習の件について説明)

加来議長：最後に1点、4月から臨時職員の方が1人欠員でしたが、町の方で採用になり、8月1日から臨時職員が来てくれることになった。担当は、議会事務局、建設課、農業委員会であるが、議会をメインとしてやっていただけることになった。これまでご不便をお掛けしたが、スタッフも揃ったのでよろしく願います。これで全員協議会を終了する。

【終了 10:44】